

社協だより

2020年12月発行
第180号

発行者／社会福祉法人 吉賀町社会福祉協議会

鹿足郡吉賀町六日市580-4 吉賀町福祉センター内
電話(0856)77-0136・FAX(0856)77-0980
ホームページ: <https://www.yoshika-shakyo.jp>

やさしさとふれあいの町

お「くらしもっ」と

「社協だよりくらしもっ」との発行は、共同募金助成金を活用しています。本誌に写真やお名前を掲載するにあたり、本人やご家族から承諾を頂いております。

※今月の題字「社協だより」は、久保君子さん(大野原)の作品です。



↑ 題字コンテストに参加頂いた、木部谷・大野原サロンの皆さん

福寿会 お楽しみ会 in 吉賀町 開催

毎年、多くの方々に参加を楽しみにして頂いている福寿会ですが、今年は10月30日、町民体育館にて開催致しました。



双葉保育所、六日市保育所の子どもの踊りに“元気”をもらい、吉賀町伶人会による神楽(恵比寿さま)からは“福”をもらえる、参加者にとって嬉しい一日となりました。

来年も、皆さまの笑顔をお待ちしております。



会員の皆様より、赤い羽根共同募金に募金をいただきました。

募金総額 15,914円 ご協力ありがとうございました。





田中秀樹弁護士インタビュー

吉賀町社会福祉協議会では、毎月、無料で弁護士との「法律相談」ができる場を設けています。とは言え、なかなか利用しづらいという声も…。ちょっと敷居が高いかもしれませんが、今回、田中さんと接してみても、とても穏やかな方だと感じました。一人でお悩みのことがあれば、一度相談してみてもはいかがでしょうか？尚、ご利用には予約が必要ですので、お忘れなく。(☎ 77-0136)

(詳細な相談スケジュール等は、巻末参照ください)

【問】 ご出身を教えてください。

田中さん：東京都八王子市です。東京の郊外なので自然も多く、小さい頃から山に登ったり、自然への親しみと憧れがありました。

【問】 東京から島根県。随分遠くまでいらっしゃいました。

田中さん：実は両親が山口県出身です。今は八王子に転居していますが…。私自身、この仕事を始めて岩国に数年住んでいたことがあり、馴染みのエリアです。

【問】 休日はどんな風に過ごされることが多いですか？

田中さん：山登りと旅行が好きです。昔、鳥取県の大山に登ったあと、「有名な山に一人でも登れるんだな…」と自信をもってから、山にはまってしまいました。県内だと、春日山は山頂からの眺めも良く、面白かったです。青野山は、下から見れば綺麗ですね。この辺りは自然が豊かなエリアなので、充実しています。ただ、一人での山登りは熊が怖いです。(笑)

【問】 旅行はお気に入りの場所がありますか？国内外問わずに。

田中さん：この辺りだと、須佐ホルンフェルスが好きです。須佐では、イカの美味しさにも目覚めました。去年は不漁、今年はコロナで暫く食べられていないのが残念です。海外だとスペインにまた行ってみたいです。それと、数年前に訪れた上海。まだ日本にペイペイなどの電子マネーがそれほど浸透していないときに、既にQR決済が根付いていて、日本より進んでいるなあと感じました。何かを見たいとかではなく、知らない場所、国へ行くことが好きなのだと思います。

【問】 田中さんには、福祉センターで無料法律相談を隔月で行って頂いています。どんな方に利用してもらいたいですか？

田中さん：よくある相談として、借金などの金銭トラブルと、離婚など夫婦間の問題があります。まじめな県民性ゆえか、本当は悩まなくてもよいところで悩まれていることも少なくありません。例えば、「借りたら絶対返さなきゃいけない…」、「どうしてよいかわからない…」、「こんな事で他人の手を煩わせてはいけない…」と一人で悩んでいたけど、こんなことならもっと早く相談していたらよかったというのは、よくある話です。毎日苦しい思いをしているなら、是非相談に来てください。

(おわり)

資源マップ作成のお知らせ

地域包括支援センターでは、医療介護連携推進事業で【吉賀町の資源マップ】の作成に取り組んでいます。私たちが住んでいる吉賀町には、どのような社会資源があるのか、必要なかを一枚のマップにまとめています。（※社会資源とは個人や集団が生活するために必要な施設、設備、資金、法律、人材、技能などの総称です。）

現在、福祉センター内に写真のような吉賀町のマップを展示中です。既にマップに付箋で色々な情報が書き足されている様子が伝わるとよいのですが……いかがでしょうか？、期間限定ではありますが、どなたでもご記入頂けます。福祉センターにお立ち寄りの際は、ご覧いただき、「あれが漏れているな…」、「あれがあったらいいな…」がありましたら、是非ご協力をお願いします。地域の誰が見ても生活に役立つマップ作り、未来の吉賀町のマップ作りにあなたも参加してみませんか？



【読書を体感】

寒くなるとだんだん家に引きこもりがちになるものだ。木枯らしの吹きすさぶ外にわざわざ出たくはない、と私は常々思う。ひたすらに家にいる時間が長くなり、ぼんやりと日々を過ごしてしまう……、なんてことはざらだ。▼そんなときに少しでも実のある時間を過ごすために行っていることがある。それがタイトル通りの読書だ。私はスポーツ観戦が好きなので、特にスポーツ小説を読む。バレー、ラグビー、野球、バスケット、サッカー、陸上……。他にも江戸時代に興味があるので、江戸時代の町人文化について本を読んで調べたりもする。この二つに共通しているのは、私がこの先経験することがない、というところだろうか。▼私の読むスポーツ小説の多くが高校生から大学生くらいを取り扱っている。私にとってはもう過ぎた青春だ。また、令和の世に江戸時代は二度と戻ってこないのも、これも言わずもがな。だが本の中では、これらを容易に体感できるのが面白いところだ。私はラグビー部におけるスクラムの一番前の選手にもなれるし、江戸の町を駆けまわる量り売りにもなれる。▼本物の体験、とはいかないが、疑似体験でも高揚感や感動を得ることができると私は思う。箱根駅伝の選手を経験できなくても、本を通して体感することはできるのだ。これが本を読む楽しさではないだろうか。付属として、読解能力がいたり、集中力がまったりするのかもしれない。本を読むことの本質は、きつと体感することだ。▼つまるところ、本が好きではない人は、まだその人が体感したいと思える本に出会ってないと言える。もし誰かに本を勧めるなら、あなたがどんな体感をしたのかを語るのが一番かもしれない。それに興味があれば読みだすことだろう。人生がハッピーになるような読書をしてほしいと、私は常々思う。



社会福祉協議会へ御厚志、誠にありがとうございます。

(令和2年11月1日～令和2年11月30日 受付分)

次の方々より社会福祉事業のために
ご寄附いただきました。

《見舞い返礼として》

(敬称略)

寄附者名 住所
佐々田 登 (真田)

《香典・玉串返礼として》

(敬称略)

寄附者名 住所 故人名
宮本 憲昌 (立河内) 宮本恵美子
野村 芳弘 (沢田) 野村すみ子
田中 好子 (樋口) 田中 芳己
村上 明佳 (木部谷) 村上 武
片山 良子 (六日市) 野村 久雄
庭田ミツエ (大野原) 庭田 隆紀



*ローソン六日市インター店募金箱設置
十一月の募金金額 5,385円
ローソン六日市インター店の協力を
より、社会福祉協議会の募金箱を設置
してごます。
皆様の協力を厚く御礼申し上げます。

今年も、社協の活動へのさまざまなご協力、ご声援を頂き、
ありがとうございました。

よいお年をお迎えください。



1月の“各種相談会等日程表” (相談はすべて無料)

ひとりで悩まないで・・・



岡中 秀樹 氏

| 日時 | 相談名 | 相談内容 | 相談員 | 場所 | 予約 |
|---------------------------|----------|---------------------------------|------------------|-----------------|----|
| 12 日(火) 10時～12時 | 法律相談 | 遺言、相続、贈与、財産分与、 多重債務、民事の法律問題等 | 弁護士 田中 秀樹 氏 | 福祉センター (六日市) | 必要 |
| 15 日(金) 9時～12時 | ふくし何でも相談 | 人権侵害、日頃の悩み等 | 人権擁護委員 民生児童委員 | 福祉センター (六日市) | 不要 |
| | | | 人権擁護委員 民生児童委員 | 柿木公民館 (柿木) | 不要 |

| 日時 | 催し事名 | 内容 | 問合せ先 | 場所 |
|-----------------------|--------|--------------|-----------------------|-----------------|
| 26日(火) 13:30～15:00 | 陽だまりの会 | 認知症の方とその家族の会 | 地域包括支援センター 77-3123 | 福祉センター (六日市) |

社協の活動への気づき、ご意見等がございましたら、お寄せ下さい。(77-0136)